

学生生活アンケートの結果報告

2022年3月15日

学生部
経営企画室

本学の全学生を対象とした学生生活アンケートを9月9日から10月15日にかけてmanabaにて実施しました。

大学1203名、短大237名の計1440名から回答が得られ、回答率はそれぞれ大学が78.8%、短大が91.2%で全体で80.6%となりました。ご協力をありがとうございました。

例年12月に実施していた学生生活アンケートを今年度は前倒して実施し、秋学期中の結果報告を予定しておりましたが、大幅に遅れてのご報告となったことをお詫び申し上げます。学生の皆さんの意見や要望に迅速に対応できる体制作りを進め、札幌国際大学及び短期大学部の教育・環境等を皆さんと一緒により良いものへと改善していきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

本学の施設・設備や学生支援制度について、多くのコメントを頂戴しました。データと合わせてご報告させていただきます。

「あなたは下記の本学設備や学生支援制度にどのくらい満足していますか」との設問にて、以下のA～Hの設備とI～Lの支援制度について、①満足②やや満足③普通④やや不満⑤不満⑥利用したことがないの6択で回答頂きました。

A. 講義教室の設備（視聴覚機材、空調等）
B. 情報教育センター、コンピューターの施設や設備
C. 図書館の設備（蔵書、貸出システム、学習環境、対応等）
D. 体育施設・設備
E. 食堂（メニュー、価格、味、ボリューム、居心地、営業時間、対応等）
F. コンビニ（品揃え、価格、広さ、営業時間、対応等）
G. キャンパスの景観（緑、校舎の外観、見晴らし等）
H. ホール、ロビー、ラウンジ等
I. 教務、学生支援体制（履修、修学、試験、留学、部活等の支援）
J. 本学独自の奨学金など学費援助制度
K. 健康保健福祉サービス（心身の健康にと就学に関する相談等）
L. キャリア支援制度（就職や進学に関する相談等）

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	満足+やや満足	不満+やや不満
A	39.7%	29.4%	27.3%	2.8%	0.7%	69.2%	3.5%
B	42.2%	25.8%	28.3%	3.3%	0.3%	68.1%	3.6%
C	49.4%	23.7%	24.8%	1.7%	0.6%	73.0%	2.2%
D	42.3%	24.0%	28.6%	3.3%	1.7%	66.4%	5.0%
E	33.9%	21.9%	33.2%	8.0%	3.0%	55.8%	11.0%
F	25.2%	19.8%	38.0%	12.5%	4.4%	45.1%	16.9%
G	47.0%	23.0%	28.4%	1.1%	0.6%	70.0%	1.6%
H	43.2%	25.7%	28.8%	1.9%	0.4%	68.9%	2.3%
I	32.2%	27.3%	33.8%	5.1%	1.6%	59.6%	6.7%
J	34.0%	21.7%	37.0%	5.4%	2.0%	55.7%	7.3%
K	34.2%	22.1%	40.8%	1.8%	1.0%	56.3%	2.9%
L	37.1%	24.8%	35.5%	2.1%	0.5%	61.9%	2.7%

「⑥利用したことがない」を選択した学生を除いた満足度の分布は以下のようになりました。施設・設備において、他と比較して「食堂」と「コンビニ」の満足度が低く、不満に感じている学生が多いことがわかります。

これらについての具体的なコメント（集約・抜粋しています）には以下のようなものがございました。それぞれへの回答と合わせてご確認ください。

1. 食堂に関して

- ・食堂のご飯に魅力を感じない。値段も学生の食事と考えたら少し高いように感じる。
- ・食堂の時間を長くしてほしい。コンビニにもっと色々な種類のお弁当を置いてほしい。
- ・食堂のメニューのボリュームを増やしてほしい。
- ・食堂をどうにかしてほしい。他の大学と比較した際とても不満が残るメニューなどが多くとても残念。
- ・安いけど量が少ない。
- ・あんま美味しくない。
- ・食堂ではないけど、フライドポテトとかが無くなったのが残念。
- ・食堂のメニューの価格を少し安くしてほしい。
- ・食堂のスペースを座れないことがあるので広げてほしい。
- ・一人暮らしの学生が朝昼夜食べれるように学食を営業してほしい。または、既存のファストフード店などを大学の施設内に誘致したり、食に関しても充実してほしいと感じた。

回答（法人）

食堂の調査結果に関しては「やや不満」「不満」を合わせると約 10%となっており、食堂とコンビニは他の施設に比べると高い数値であると認識しています。食堂については料金やメニューに関し定期的に業者と打合せを行っており、メニューやボリュームの改善が図れないか打診しています。しかしながら世界的な食材費の値上がりとコロナ禍による短縮営業による大幅な売上減少も相まって、業者側からは値下げやボリュームアップは大変厳しい状況との回答です。食堂の価格を更に落とすまたは量を増やすよう業者に強く要請した場合、本学食堂の存続自体が難しくなることも想定されます。

今回いただいた皆さんの意見・要望は業者に届け、引き続きメニューその他に関して打合せを進め、少しでも改善が図られるよう努めてまいります。

2. コンビニに関して

- ・コンビニの品ぞろえが偏っていると感じる。
- ・コンビニの営業時間が短い。
- ・コンビニの電子決済を導入してほしい。
- ・コンビニの商品の価格を低くしてほしい。
- ・コンビニの価格が少し高く感じるので、あまり利用しないようにしている。
- ・コンビニですが、サラダはとり置いてないのでしょうか、弁当を忘れた際に健康のため野菜も一緒に購入したいのですが一度も並んでいるところを見たことがありません。出来ればサラダや小袋に入ったドレッシング等をおいて欲しいと思います。それか、もしすでにあるのであればすぐに売り切れないようにもう少しだけ在庫を増やしておいて欲しいです。
- ・コンビニので扱っている商品の値段が高い。
- ・コンビニの品物の種類が増えると便利だと感じた。

- ・コンビニの営業時間を長くして欲しい。品ぞろえをもう少し増やしてほしい。
- ・コンビニの品揃えに関して、不満を持ったことはないが、店員さんの態度が変だなと思うことが多々あった。
- ・コンビニについて、価格が少し高い。また、学内の自動販売機と価格が異なるため、飲み物だけは自動販売機で購入したりしている。いっそのことコンビニでペットボトルの飲み物の販売をやめ、入り口付近に自動販売機を置いてくれた方が助かる。
- ・最近コンビニが空いておらず、使いたい時に使えないのが残念(時勢柄、混み合うから致し方ないのだろう)。
- ・一部授業を対面で行うのであれば、ヤマザキショップの開店をして欲しい。

回答 (法人)

コンビニの調査結果に関しては「やや不満」「不満」を合わせると約 16%となっており、食堂とコンビニは他の施設に比べると高い数値であると認識しています。コンビニについては品揃えと価格等に関し食堂と同様に業者と打合せを行っています。しかしながらコロナ禍に起因する営業停止や短縮営業等による大幅な売上減少もあり、こちらも値下げは厳しい状況との回答です。学外にあるコンビニエンスストアと同じ価格や品揃えも、仕入れ規模や設置スペースの関係で難しいと考えます。

業者との打合せの中では皆さんの意見を伝え、少しでも改善が図られるよう努めてまいります。

3. 食堂・コンビニの両方に関して

- ・食堂、コンビニは価格が高いと感じているので、ひとり暮らしをしていると中々足を運びづらい。
- ・食堂で高級料理っぽいのが食べたい。コンビニは文房具類がもう少し豊富だったらいいと思う。
- ・食堂のメニューは個人の問題かもしれないがあまり美味しいと感じないメニューが多数であると感じる。コンビニは値段が他のコンビニより高めな上においてある商品もどこにでもあると感じる。
- ・食堂は 特に安い訳でもなく美味しい訳でもない、よってやや不満。コンビニは普通のコンビニより高く種類も少ない為、不満。
- ・コンビニ・食堂に関しては、学生の本学への登校人数が少なくなると(遠隔の授業が多くなると)品数が少なくなる傾向がある。これは当然のことと分かっているが、食堂であればチケットの数は少なくてもいいので全メニューを、コンビニの場合も品数は少なくてもいいので多種多様な商品があるととても嬉しい。

回答 (法人)

食堂とコンビニの両方にまたがる意見も頂いています。それぞれの回答は上記の通りですが、食堂とコンビニに関しては他の施設に比べ数多くのご意見が寄せられ、その関心の高さを認識しました。ありがとうございました。参考とさせていただきます。

4. 自動販売機に関して

- ・アイスの自販機があったら嬉しい。
- ・自動販売機を各階に設置して欲しい。
- ・カップラーメンの自動販売機台数を増やして欲しい

回答（法人）

昨年度の学生生活アンケートによる要望を受け、今年度パン・スナック類の自動販売機を利便性の高い7号館2階に移設しました。自動販売機を新設するためには一定の「利用見込」が求められることから、当面現行の台数を維持する予定です。

5. その他の販売施設に関して

- ・カフェが欲しい
- ・本屋あれば尚良い

回答（法人）

カフェや本屋の設置は現在の校舎内外のスペースや休み期間中の対応を考慮すると設置は難しく、現時点での予定はありません。

6. 体育館に関して

- ・第1体育館にカーテンをつけて欲しい。
- ・第2体育館の小窓にカーテンを設置してほしい。
- ・体育館に冷暖房を完備して欲しい。
- ・夏の体育館が暑過ぎたので扇風機か何かを設置して欲しい。
- ・換気のためとはいえ、夏の体育館は暑すぎて熱中症になるかと思いました。空調設備があるならしっかり活用して快適に過ごせるようにしていただきたいかったです。
- ・体育館を使用する際に少し滑りやすいと感じたため、やや不満と回答した。
- ・体育館の空き時間の利用について、コロナウイルスの影響により利用を制限するのは理解できるのですが、仮にも施設費を払っているのに、全く使えない状況のままでは納得がいかない。使用制限を設けるなどして部活生や授業以外でも使用したい。

回答（法人）

学園の設備支出については、校舎の安全性確保を最優先とする考えでいます。そのため今後数年間は落下の恐れもある学園内各所の外壁タイル点検、補修を優先的に進める予定です。第一体育館へのカーテン設置希望が多いことは理解しましたので、今後の長期的な検討課題といたします。

7. トレーニングジム、その他体育施設に関して

- ・部活していない学生もトレーニングルームを使用できるようにするべきだと思う。施設費用はみんな同じく払っている。
- ・トレーニングルームで部活やってる人が使ってることが多く、使えるタイミングを見つけられない
- ・トレーニング室を利用したいのに利用できない。利用させて欲しい。

- ・ジムが設備されているのに一般生徒は利用できない点。同じ金額支払っているのであれば皆が平等に使用できるようにすべきであると考えます。
- ・体育施設ではせっかく大きい施設があり、大会なのを行えるレベルなのに、観客席があるともっといいと思う。
- ・サッカーグラウンドはサッカー学部以外の学生も使えるようにしてほしい。

回答（学生部・学生課）

本学では、国や北海道の新型コロナウイルス感染症対策にならい、行動指針を定めています。R3年度春学期は感染症拡大の懸念から、トレーニングルームを一定期間開放することができませんでした。しかし感染症の拡大が落ち着いた12月以降は、クラブ活動の学生だけでなく、一般の学生の利用もできるようになりました。

なお、利用の際は体育館内の掲示に従い、必ずFormsによる利用者登録をお願いします。また、サッカーグラウンドその他全ての体育施設利用には許可が必要です。体育施設の利用を希望される学生は事前に学生課に相談ください。

8. シャトルバスに関して

- ・1講目に間に合うようにするに、大学のシャトルバスに8:15まで乗らなくてはいけないのがかなり辛いので、もう少し出発時間を遅らせてほしい。
- ・無料送迎バスを運行しているとのことで福住にアパートを借りたが、5講目の後にバスがないため、入学時に想定していた費用より嵩んでいる。秋学期は5講目終わりの日が多いので、5講目の終わりもバスを出してほしい。よろしくお願いします。
- ・5講目の終了時間後にも福住駅等にシャトルバスを出してほしい。
- ・シャトルバスの本数を増やしていただけるとありがたい。
- ・スクールバスの時間が少ない、大学の人に合わせていて、短大(幼教)の時間割やテスト期間のバス時間となかなか合わない。
- ・一部授業を対面で行うのであれば、スクールバスの運行をしてほしい。

回答（学生部・学生課）

5講目終了後のシャトルバス運行を希望するご意見が複数寄せられています。検討を進めましたが、本学のバス保有台数および運転手確保の難しさから、5講目以降の運航を含めてシャトルバスを増便することはできない状況です。ご理解下さいますようお願いいたします。

9. パソコン、Wi-Fi環境等に関して

- ・印刷可能なパソコンをパソコン室以外にも設置してほしい。
- ・「情報教育センター、コンピューターの施設や設備」、「ホール、ロビー、ラウンジ等」は機材や設備が古い。
- ・コンピューターの施設でzoomを使う時にたまにzoomを起動することができないときがある。
- ・大学内でパソコンを使えるような場所をもっと増やしてほしい
- ・学生ポータルサイトに通知機能をつけていただきたい。

- ・Wi-Fi が弱い。入るところと入らないところがあり、授業でスマホを使うとき困るので直してほしい。また対面と遠隔が混ざった日もあるので、遠隔を学校で受けれるように Wi-Fi を治してほしい。
- ・大学内でインターネットの電波が悪いところがあり、レスポンスや課題でネットを使わなければならない時等に非常に困る。
- ・もう少し Wi-Fi やネット設備を良くして欲しい。同じ場所で複数人が遠隔授業を受けると端末ごとに差が生じる。
- ・Wi-Fi の電波が悪く、よく落ちることがオンライン授業を受けていてあった。

回答（情報システム課）

学内の Wi-Fi 環境については、令和 2 年度より段階的に整備を進めてきましたが、まだ一部に繋がりにくいエリアもあり、授業等でご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。令和 4 年度は更に Wi-Fi 設備の増強を行い、学内の通信環境改善を図っていきます。

令和 3 年秋学期より情報教育センター 2 階に「ICT コモンズ」のスペースを設置して、最新かつ有線のパソコンを多く配置しています。Wi-Fi の電波が弱い、パソコンのバージョンが古いなどでお困りの際は、「ICT コモンズ」も利用してみてください。

10. 教室設備に関して

- ・特に広い講義室になると小さいモニターすら見えない座席がある。
- ・講義室の設備についてだが、講義中スクリーンにうつされた文字が薄い、小さいなどで見えないことがよくあった。メモを取るために 1 度携帯で撮影しなければならない事があったので、スクリーンに投影する場合はカーテンを閉める、照明を暗くするなどの措置をとっていただきたい。
- ・情報教育センターで何度か遠隔授業を受けたが、周りの人が授業内で発見する声がたくさん聞こえてきて、集中できないことが多かった。また施設内で授業が終わった生徒が大声で話していてストレスが溜まったので、やや不満と回答した。
- ・遠隔講義を大学内のラウンジで受講している際に、周りが騒がしい時があり、学期末で重要な時期なのに集中することが出来なかった。その後場所を変えて受講したが、遠隔講義を受講していると言われている場所では静かにしてほしい。

回答（教務課）

授業中、スクリーンに映された文字が薄い、小さい、カーテンなしで見づらいなどありましたら、遠慮なく担当する教員に申し出て下さい。

情報教育センターやラウンジで遠隔授業を受けていて周りの声が気になる場合は、割り当てられた教室で受講することをお勧めします。教室には同じ授業を受ける学生しかいないので、授業に関係ない声は聞こえてこないはずですよ。

11. 図書館に関して

- ・図書館について、定期テストの勉強でよく利用させてもらったが、資格試験前に利用しようと思ったらやっていなくて残念だった。勉強を無料でできる場所があって嬉しいがもう少し開館日を増やしていただくと非常にありがたい。

- ・図書館に入る時、名簿に学籍番号と氏名を記入しなければならないことが手間。消毒のみだと入館しやすいと思う。
- ・本を借りた後に大学に行けなくなった途中で貸し出し終了の期限がきてしまい、どうしたらいいかわからないまま日数が経ってしまった。大学にも行けない状態が続いたので困ったので連絡がほしかった。
- ・18-C 図書館を利用した時に、大きな声で会話をする、イヤホン無しでオンライン授業に参加・テレビ視聴をする、スピーカーで通話をする団体があり、迷惑だったことがあったから。複数での入館人数を制限すると、そのようなことが少し減るかもしれない。

回答（図書館）

令和3年春学期は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置があり、図書館も夜間開館を行うことができず、利用希望の皆さんにはご不便をおかけし申し訳ございませんでした。

本学への通学ができない間に返却期日が到来するなど、お困りの際は図書館に連絡・ご相談下さい。なお、令和3年秋学期は通常期と同じように夜間開館を行いました。

学籍番号と氏名の記入は新型コロナウイルス感染症対策の一つで、今後しばらく継続しますのでご理解とご協力をお願いします。周りに迷惑をかける学生には、職員が都度注意しています。しかし職員の気づかないところで迷惑をかける学生がいましたら、遠慮なく図書館カウンターにお申し出下さい。

図書館の開館日、開館時間、返却期限の延長などのお知らせは、図書館ホームページ・学生ポータルで随時お知らせいたしますので、ご確認の上、ご不明な点は図書館カウンターにお問合せください。

12. キャリア支援センターに関して

- ・キャリア支援センターからのアクションがほしい。学生の主体的な行動を求め過ぎているのではないか。
- ・キャリア支援制度の支援資料が少ない。
- ・キャリア支援センターで、公務員を考えていると話したら、もう遅いと突き放された。
- ・入学してすぐのオリエンテーションで、キャリア支援センターについての説明や案内を少し詳しくしてほしかった。
- ・進路指導など人生に関わる指導を3年時にされていたが、遠隔で行っていたので印象に残っていなかった。人生に関わることなので対面などでやり、しっかりと就活の面で行動していかなければならない自覚を与えていただきたい。

回答（キャリア支援センター）

大学4年生、短大2年生の皆さんは、コロナ禍で就職活動でもこれまでにない大きな影響を受けたかと思います。当センターも遠隔での支援・指導が中心となりましたが、希望した学生にはセンター内での対面での指導も実施しておりますので、希望者はその旨お伝えください。

13. エレベーターに関して

- ・情報教育センターにもエレベーターの設置をお願いしたい。足を怪我していて全て階段だと登るのが難しい。
- ・6号館にエレベーターがあるといいなと思っている。
- ・エレベーター増やして欲しい。エレベーターのスピードも欲しい。

回答（法人）

情報教育センター、6号館ともにエレベーターは構造上設置が難しく、現時点で新規設置等の予定はありません。

14. 学内の ATM に関して

- ・ATM を前のものに戻してほしい。
- ・ゆうちょ銀行の ATM を設置して欲しい。
- ・あと個人的に北洋銀行の ATM で記帳できる機能が増えますと嬉しいです。

回答（法人）

現在設置している ATM は銀行側の要請に応じ現行のタイプに変更しました。また、ゆうちょ銀行の ATM 設置は銀行側の審査等もあり難しく、ご希望に添えない状況です。

15. 自動車通学や駐車場の設置に関して

- ・自宅から大学までがとても遠いので、交通費の部分も考えて、学生の駐車場も確保してもらいたい。
- ・大学の横にある駐車場を先生以外にも学生が利用できるようにしてほしい。
- ・車で来れるようならよかったなと考えた。
- ・車登校を許可して欲しい。

回答（法人）

本学では学生の通学時の安全を最優先に考えています。そのため開学以来、自動車での通学を認めておりません。本方針は今後も変更を予定しておりませんので、学生向けの駐車場設置の予定もありません。

16. 喫煙所の設置や喫煙者対策に関して

- ・喫煙所が無いと裏門でタバコを吸う生徒がおり、通行の妨げになっている。臭いも気になるし、吸い殻をその辺に捨てている人もいた。小さい場所でもいいので喫煙所を設けて欲しい。それでも裏門で吸う人がいれば然るべき対処をお願いしたい。
- ・歩きタバコや裏門で吸っている人、バス停で吸っている人が多すぎるので対策して欲しい。(特に裏門)
- ・ご近所から路上喫煙の指摘があるなら喫煙所ぐらい作ればどうか。別に私は喫煙者でもないのですが、学生に散々の注意喚起をしても改善できないのならば、喫煙所を作った方が学園の努力が伝わるし、ご近所への面子が立つと思う。
- ・校門前に喫煙者が集団で喫煙しているのがとても不快なので喫煙所を設けて欲しい。

回答 (法人)

本学は本人の喫煙または他人の受動喫煙による健康への影響を考え、学内での喫煙を全面的に禁止しており、学内に喫煙所を設置する予定はありません。

裏門で喫煙する学生への対策は長年の課題です。これまで行ってきた見回りや声掛けの一層の強化を学生部にて検討いたします。

17. その他施設・設備に関して

- ・コロナ対策でテーブルなどが撤去されたためお昼を食べる場所が少なくなり少し不便。
- ・コロナの影響もあるが、友人などと集まるスペース(2号館3階など)が減りつつあり、またアクセスのし難さがあった。大学あまり行けてないけど。
- ・自習スペースを少し増やして欲しい。
- ・ホール・ラウンジにあるテレビにニュースなどを流してほしい。
- ・各階に置いてある天気が見えるようなテレビみたいな機械は正直いらなかった。天気なら携帯で見ることができる。
- ・携帯などが充電できるコンセントを増やして欲しいと思う。
- ・六号館のブラインドは窓を開けると音が鳴って集中できない。
- ・春学期の昼頃にラウンジを利用していましたが、日当たりが悪く感じた。
- ・冬は暖房がないのか寒すぎる。
- ・夏場は特に窓を常に開けていて欲しい。
- ・コピー機がある場所をもっと増やして欲しいと思った。

回答 (法人・総務課)

令和2年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止策としてテーブルや椅子の設置数を減らしています。ご不便をおかけしていますが、感染症拡大防止のためご理解とご協力をお願いします。

充電のためのコンセント拡充やスペース確保については、配線や電源工事等の制約があり、現在は予定していません。その他のご意見については参考とさせていただきます。

18. 部活動に関して

- ・入学当初と今では、部活の援助が変わった。
- ・サークル活動がしづらい。

- ・表示されているのに現在活動していない部活やサークルがあるのは混乱を招いてしまうので、表示の取り下げと、活動していない部活・サークルの再建に少しでもいいので取り組んでもらえると嬉しい。
- ・部活動の水をくむところが欲しいです。

回答（学生部・学生課）

クラブ・サークル活動についてのご意見がありましたら、まずは顧問の先生や学生課に具体的な内容を申し出て下さい。

クラブ・サークルはその活動を定期的に報告していただくことになっています。クラブ・サークルの改廃も含めて、毎年必ず学友会、学生課に活動報告を行っていただくようクラブ等に要請し、活動状況の正確な把握に努めます。

19. 奨学金に関して（学生部・学生課・法人）

- ・学費支援制度は成績優秀者に対する優遇があれば良い。
- ・学費援助、減免の話をもっと詳しく知りたいと感じた。
- ・一人暮らしを始め、奨学金について聞きに行ったが、最終的な説明をされずにいるので、結果の報告をしていただくと不安が解消されるかと思う。
- ・奨学金制度については、他大学と異なり成績などによって援助してもらえたりする制度が少なく、さらには、留学生を優遇する制度の方が多いなど、学生に特に日本人学生には優しくない部分が多いと感じています。コロナ禍であることも含めて、もう少し通いつけている学生を優遇する制度を取り入れて欲しいと思っています。
- ・奨学金制度は他の学校と比べたことがないので、別例は無いがあまり助かっている印象はない。
- ・学費援助につき、センター試験や一般試験の成績で学費免除されるのが1年しかないのは不思議だった。成績を維持していれば継続される方が有難かった。

回答

奨学金には様々な種類があり、それぞれ受給要件が違うため、どの奨学金を受給できるかは学生ごとに異なります。奨学金について疑問や心配事がありましたら、学生課までお問い合わせください。

また、本学独自の奨学金制度の変更や新設については、皆さんの意見も踏まえて今後も検討を続けて参ります。

20. 学費・臨時支援に関して

- ・ほとんど通わない大学、使わない設備への変わらない学費。
- ・オンライン授業になったにも関わらず学費が変わらないことに疑問を抱いている。学費や生活費を自分で払っている学生にとってはかなり辛い。
- ・オンライン授業でほとんど大学に通えていないのに、授業料が通常通りなのは納得できない。給付だったり免除だったり何かしら授業料に関する対策をして欲しい。
- ・コロナ禍のため、十分に施設等を利用することが出来なかったり、それに伴う出費が重なったりしていたが、学費等の金額は変わっていないため、それなりの対応があると助かると思った。
- ・遠隔での授業形式の場合、使っていない施設費等を減免する等の措置をとって欲しい。

・学校に行っていないので施設料などの学費を下げしてほしい。家にいる分が増えて光熱費が倍になりアルバイトだけでは大変。また1年前に1人5万円を配布したように、そのような対応をお願いしたい。生活をするためにアルバイトをして勉強する時間がない。

・お金に関する話に対しての返信が遅いと思った。本人はとても大事な事なのに、連絡がなかったり遅かったりで対応ができなかったことがあった。そこに関してとても不満がある。あと学費がどのように使われてるのかも気になる。払ってる以上詳しく聞きたいなという不満がある。

回答（法人）

新型コロナウイルス感染症のまん延により、令和2年度以降の多くの科目が遠隔授業になったかと思えます。これは皆さんへの感染症拡大防止のためにもやむを得ない措置でありました。しかしながら、皆さんが普段通りの学園生活を送れなかったことについては、学園としても大変残念に思い、また多くの学生が学費等に不満を持たれることも理解できます。

まもなく令和4年度が始まろうとしています。全国・道内での感染の拡大/収束状況や本学での感染者数の増減、ワクチン接種の状況を見ながらとなりますが、少しでも学生皆さんの学修成果や学園生活が満足のいくものとなりますよう、教職員一丸となって皆さんを支援してまいります。

なお、本学の財務状況についてはHPにて公表しておりますので、そちらを参照ください。

また、教育や学びに関しては以下のような意見・要望（集約・抜粋しています）がありました。回答と合わせてご確認ください。

1. 新型コロナウイルス感染症対応について

- ・できるだけ対面が良い。遠隔だとあまり身になって居ないような気がする。
- ・対面授業のタイミングが他大学と比べて慎重になりすぎているように感じた。
- ・日本語や英語など語学科は対面の方が勉強しやすいと思う。
- ・秋学期から対面授業になるので期待している。オンラインとは違うので、少し不安だが、生徒のペースに沿って授業を展開してくれると助かると思う。
- ・コロナ禍での授業の対応に一年生の頃から助かっています。しかし、仕方がないところもありますが、学内のコミュニケーションが取りづらいと、思う事があります。学内やズームを使い、短時間で良いので、少しずつコミュニケーションを取れる場があると学内でのコミュニケーションや、課題解決に繋がると感じました。
- ・オンラインになったり対面になったり中途半端な授業形態をやめて欲しい。
- ・仕方がないのはわかっていますが対面授業と遠隔授業が同じ日にある場合、大学で遠隔授業を受けることになる。できることなら遠隔か対面かどちらか一方だけにして欲しい
- ・遠隔の講義と対面の講義を曜日別にまとめて欲しかった。
- ・対面とオンラインの形態を授業毎に分けるのは良いのですが、出来るのならばオンラインと対面で曜日をまとめて欲しいです。オンラインの日はオンライン授業で、対面授業の日は対面授業を纏めてというように、両方の授業形態で行わなければならないという日を減らして欲しい。
- ・対面とオンライン選べたら良いと思う。
- ・大学の対面授業が始まった中で、通学しているにもかかわらずオンラインの授業があったり、授業で使うレジュメを印刷してもらえなかったり、違和感を感じる事があった。
- ・2学期の札幌国際大学の強制的な対面授業の実施について、とても納得のいくものではない。生徒に選択する権利を与えるべきだと思う。今回、対面授業にした理由をいくつかの先生に聞いてきましたが、就活生の要望や、学内でのコロナウイルス陽性者が少ないからなどの理由があった。では、少人数が抱えているコロナウイルスへの恐怖を無視してまで、強制的に対面にする必要はあるか？生徒に選択権を与えるべきだと思う。もう一度、学内で話し合っ、是非、生徒に選択権を与えていただけるようにしていただきたい。
- ・2ポータル等には「卒業云々のため今学期は対面授業」とのことだが、2020春学期、2021春学期ともに数週間～1.2ヶ月で全て遠隔になり定期代が無駄になった。登校を強制するなら定期代の補填をして欲しい。しないのであれば遠隔対面自由にさせて欲しい。
- ・緊急事態宣言が出ている中で対面授業にするのはどうなのかなと思いました。今までオンラインでできたのだから、コロナ禍が続くなかは無理に対面にして大学に登校させる必要はないんじゃないかと思った。
- ・オンライン授業の方が、1人で授業を受けられてノートをとるのもとても取りやすいので個人的にオンライン授業の方があっているなと思った。実際秋学期から対面になるとホームページを見て学校に行くのは抵抗がある。

- ・今までオンライン授業であったため、このままオンライン授業であった方が受講しやすい。
- ・オンライン授業の方が集中できる。
- ・生徒が生徒に感染対策について言うことがあまり出来ないので、対面授業になった場合どのような状況でも感染対策について徹底して生徒に注意して欲しい。
- ・対面授業になることは良い事だと思うが、不安な中でムリをしてでも対面授業にすることはあまり好ましくないと思った。また、それに伴いオンラインと対面が混ざるので生徒や先生の負担も大きくなる気がする。
- ・春学期の間、授業プリントをコピーするのに多い教科で1コマ30枚ほどあり家庭でコピーをするのがとても大変だった。もし可能であれば遠隔授業の際に他の方法が可能であれば嬉しい。また、新型コロナウイルスが流行する中でどうしようもないというのは理解しているが、定期券を1ヶ月に1万円以上かけてるため、突然の遠隔授業となると金銭的にとても辛い。それらも考慮した上で授業形態を考えて頂きたい。
- ・授業が遠隔なのか対面なのかをお知らせするのが遅いのもっと早くお知らせして欲しい。
- ・コロナ禍でまん延防止などが出された時に以前は即遠隔授業に切りかえていたにも関わらず、緊急事態宣言下で原則対面とするのには矛盾を感じている。学内での感染リスクは少なくともラッシュの時間帯に公共交通機関を使う以上、対策しようがないと思う。対面を継続するならコロナの対策としても5限の後にも乗れるようにスクールバスの運行便を増やして欲しい。

回答（教務部）

本アンケートの実施期間（令和3年9月15～30日）は北海道内の緊急事態宣言期間（令和3年8月27～9月30日）と重なったこともあり、対面授業への希望や対面授業と遠隔授業の選択制への希望、また秋学期より開始した対面授業についての強い不安など、皆さんからは様々な意見を頂きました。

遠隔授業には対面授業にはないメリットもありますが、その逆のデメリットもあります。本学は皆さんに対する学修支援、そして皆さんの学修成果の向上という観点から、画面を通じた遠隔授業よりも対面による授業を重視したいと考えています。言うまでもなく、皆さんが感染の不安なく安心して授業を受けられるよう、本学としても考えられる限りの感染対策を行ってまいります。併せて皆さんにも感染拡大の防止に向けてご協力をお願いいたします。

さて皆さんもご存知の通り、感染状況は刻々と変化しています。この回答を作成している時点（令和4年2月）では、オミクロン株の感染拡大により昨年秋頃に比べて全国、そして北海道内でも感染者が大幅に増加しており、まん延防止等重点措置も道内に適用されています。現在は春休みの期間で授業はありませんが、本学は感染拡大・収束状況を常に注視しており、4月の新学期を迎える時期にあたっては、感染状況に応じた適切な授業方法を選択します。尚、対面授業とするか遠隔授業とするかで「連絡が遅い」との指摘もありました。それについては皆さんの受講に差支えないよう、manabaを使用し迅速な周知を徹底していきます。皆さんもそれぞれの科目について随時確認するようお願いいたします。

2. 授業に関する要望

- ・話す力、考え協調性などを成長できる場が欲しい
- ・スポーツ人間学科で2学科に分かれて授業を行うのも非常に良いが、もっと自分の学科外(私ならスポーツ指導学科)や各部外の講義を取ることも必要なのではないかと思うので、これらを促すよう生徒に伝え、交流を深めるのが良いと思う。単純に学科外の事を学ぶ事で視野が広まると思う。
- ・インターンシップなどに行ける企業などをもう少し増やしていただくと良かったかなと思う。
- ・オンライントラベル実習のような実践的なスキルが身につく授業をもう少し増やした方がいいと思う。
- ・授業の日程の構成をもっと上手くしてほしい。
- ・学外での経験を積むことができるようなプログラムをもっと学生に提供してほしい。学内だけの繋がり、経験では物足りない。また、外部講師や企業の社長等を招いての講義も行って欲しい。サークル活動の積極的再開も望む。
- ・外部講師への質問の時間をもう少し多く取ると、現在の世間的状態では難しいですが、外部講師との触れ合いの時間をつくってもらいたい。また、他学科や他学部の生徒との交流や先生との交流の場を増やしていただきたい。
- ・みんなで考える授業よりは、講義式の授業のほうが勉強しやすい。
- ・もう少しレベルの高い授業を展開して欲しい。
- ・授業の中でレスポンスを入力する時間が欲しい。

回答(教務部)

貴重なご意見をありがとうございました。令和4年度からは学園の教育内容・教育方法の改善を図ることを目的とした研修・および研究(ファカルティ・ディベロップメント(FD)といいます)を推進・強化していきます。頂いた意見は教員全体で共有し、今後も授業内容、授業方法の一層の改善と向上に努めていきます。

3. 授業への不満等

- ・課題の量が少ないと感じる。アウトプットができているか自身のために確認したい。
- ・グループワークはやる気のない人ある人で大きく違う。すごくやりづらい。
- ・ただ聞いてノートにうつすだけで、あまり勉強できた感じはなかった。
- ・メール、manaba, 学内ポータル、情報を掲載するページが多くて、非常に確認しづらかった。
- ・生徒への要望をできませんではなくこういうことはできますという代案を用意してほしい。最近困ったことを話しても「できないんですよー」で冷たい印象だけが残ってしまうのでそこはどうにかしてほしい。
- ・現在課題について一方的に生徒が提出するだけの授業が多く感じられます。もう少し課題の評価があると、もっと興味や知識が深まるのではないかと感じる。
- ・時間を過度に超えたり提出がコマの時間内に締め切られるのに終わるのが時間内で出せない、授業外での活動になる。
- ・学びに対してはコロナ禍で十分であったと思うが、授業料には見合っていない。

・去年だが、短大では年 48 単位と決められており、それは予習復習に時間をかけるべきという考えのもと決められたと思うが、制限のために履修登録時とても迷った。履修したい授業がたくさんあったため。つまり、制限をもう少し緩めていただきたかった。

・明日 0916 から授業がスタートなのに manaba 上での授業形態の確認は当日の 0:00 開始なのがよくわからない。定期も買うならいつもより早く出る必要がある。やるならオリエンテーションを、授業開始の 2 日前にして前日を授業形態の確認、定期などの準備日にすべき。

・必修の科目と言語で取りたい科目が被っている。

・指示がわかりにくかったりすることが多かった。音声で言われてもラグだったりで分からないことがあったので課題などはメールで配布して欲しい。

・大した授業をしていないのに先生たちがやっています感を出してくるのが気持ち悪いのももう少し謙虚な姿勢で授業に臨むべきだと思う。

・ゼミなどで明確なアドバイスが欲しい。

・たまに生徒の課題を生徒の許可なしに manaba に掲載したり、zoom 等で画面共有する先生がいるのでやめて欲しい。こういう事で他の大学等で裁判沙汰になった例もあるので、そうなる前に呼び掛けて欲しい。生徒の課題にも著作権はあるはず。

・大半の教授はそうではないが、たまに態度や口の悪い教授がいるため授業を受けるこちらはやる気が失せる。

・毎週課題を出して欲しい。課題は返却して欲しい。どこを理解していて、どこを理解していないのか把握したい。

・大事な授業のお知らせ等が遅い。もっと前もって事前に知らせることは出来ないのか。

・講師によって授業の質に著しく偏りがあるように感じる(講義資料の質、課題等)。また、オンラインか対面かでも授業の質が大きく変わってしまうので、そのギャップを少なくしていただければと思う。

・正直、教室の利用禁止席は授業中以外では座っている人がいるし、大声で会話する人もいる。先生たちの中でも、プリントの配布時に一人ずつ配らずに回そうとする先生がいる。定期テストでもいた。しっかりと教室の管理や先生たちへの情報共有をしてほしい。

回答 (教務部)

新型コロナウイルス感染症対策として、令和 3 年度春学期はこのアンケートを実施した 9 月末まで遠隔授業が続きました。そうした中で、授業の方法や教員の対応についても様々な意見を頂きました。ご意見の中には「指示が分かりにくい」「授業の質に著しく偏りがある」「大事な授業のお知らせが遅い」といった厳しいものもありました。これらについては教員の間で共有し、授業のあり方を検討し改善を図っていきたいと思います。

先の質問でも回答しました通り、本学では令和 4 年度より学園の教育内容・教育方法の改善を図ることを目的とした研修・および研究 (FD) を推進・強化していく方針で進んでいます。少しでも学生の皆さんの授業への不満が少なくなるよう、今後も努力を重ねてまいります。尚、本学では春学期と秋学期の最終週に「授業評価アンケート」を実施しています。個別の授業や教員に対しての直接的な意見・要望などありましたら、そちらの自由記述欄を利用して下さいますようお願いいたします。

4. その他の要望

- ・時間をせめて 15 時までにしてほしいです。
- ・昼休みは延長できれば延長して欲しいです。

回答（教務部）

授業の必要時間数から換算すると、15 時までの時間割では必要な科目の配置ができません。一方で昼休み時間を延長すると、終了時間が後ろにずれることとなります。そのため講義時間の変更は今のところ予定していません。

5. 語学・国際関係

- ・この学校に入ろうと思った最大の理由は国際フィールドワークと留学。なんとか実現して。
- ・イタリア語やフランス語、ドイツ語など、ヨーロッパ圏の語学が学びたかったのが入学の理由の一つでもあったので、学べる語学の種類を増やして欲しい。
- ・国際フィールドワークができない状況下ではあるが、それに変わる授業があれば良いなと思った。国際フィールドワークの単位がまるまる取れないことが残念だ。
- ・英語圏の留学先が少ない。
- ・留学先の大学や国の選択肢がもっと多ければいいのになと思ったことはある。特に英語圏やヨーロッパにもっと選択肢があれば留学を考えた。
- ・留学生と交流できる機会を増やしてほしい。

回答（国際センター／国際課）

今後、留学先については英語圏の提携大学を中心にその数を増やしていく予定で、現在も数校の大学と交渉中です。また、海外留学・海外研修支援制度も再構築し、語学レベルに合わせた奨学金も充実させました。「語学を学びたい」「留学したい」という皆さんの期待に沿えるよう、本学も色々と知恵を絞っていきたいと思います。

2022 年度の短期海外研修につきましても、コロナウイルス感染症がまん延した状況の中で、学生の安全を第一に考えて実施の可否を検討しているところですので、決定次第あらためてお知らせいたします。

尚、本学では令和 3 年秋、1 号館 3 階に本学の留学生や国際交流を支援する「グローバルコモンズ」を開設しました。どなたでも自由に利用できるスペースがあり、留学に関する情報を提供する他にも様々なイベントを企画し告知していきますので、ぜひ皆さんもお立ち寄りください。

6. manaba 関係

- ・テストの告知などを行ってほしい。（Manaba などで）
- ・課題提出の際、manaba に提出する授業と、Outlook から直接担当の教員の方に提出する授業で分かれてしまっているため、全て manaba に統一した方が間違いなどが減ると思います。
- ・講義などに関するささいな情報などが非常に仕入れにくく manada で連絡は来ているものの通知がなく気づけなかったり細かな不明瞭な点に関してあくまで自身から支援を受けに行かなくては解決しないため、万全な支援が行われているとは言えない。

回答（教務部）

manaba の一層の有効活用ができるよう、令和 4 年度春学期に向けて更に検討を進めてまいります。

7. manaba 関係

- ・教職員を目指す人達に対して試験対策の授業を行い、学習する機会を与えるようにしてほしい。元々教員として教育現場で動いていた先生方がいらっしゃるので授業を受けて学びを深めていきたい。
- ・教育実習に行ってみて、日誌の書き方でわからないところがあったりしたので、もしかしたら、私自身が聞き流しただけかもしれませんが、もう少し詳しい説明があればスムーズに日誌を書き進められたと思った。
- ・教職関係で、指導案作成や、保健の授業の授業をもっと詳しく行ってほしかった。

回答（全学共通教育部・教職課程支援）

教員採用試験対策として教職特別ゼミを適宜開設し行っています。内容は、一次試験対策として、一般教養、教職教養、専門など、二次試験対策として実技および面接の練習をしています。ただし、一次試験対策は、実施してもせいぜいそれぞれ週 1 回なので時間的に足りません。したがって、自分で問題集を何度も解くことが必要です。学習方法は、ガイダンスで説明しますのでぜひ参加してください。一方、二次試験対策は、集中的に行いますので十分な効果が期待できると思います。

教育実習での実習日誌の書き方については、「教育実習(事前事後指導)」の授業の中で指導しますが、要望を受けてより丁寧な指導を心掛けていきます。

また、指導案作成や保健の模擬授業等は、「教科教育法」で行いますが、ご意見をを受けてより詳しい指導の在り方を検討して授業改善に努めていきます。

8. 教科書関係

- ・教科書についてですが、Kindle 版みたいにタブレットで読めばいいなと思う。
- ・ソフト版の教科書もあればいいのではないかと思う。

回答（教務部）

電子図書にはメリットもありますが、通常の書籍と比べてデメリットも指摘されています。また大学で使用するテキストは一般書ではなく専門書が多いことから、電子版の扱いはないことが多いため電子版に移行することは現段階では難しいと言えます。ただし PDF 化された論文などは補足資料として利用するとよいでしょう。